

政 策 目 標	4	みんなで行動する環境の街						
重 点 課 題	2	多様で豊かな自然を守り、育てるまちづくり						
施 策 の 基 本 方 針								
みどり豊かな美しい風格のある街並みを実現するため、市民や企業とともに、誰もが安心して活用できるみどりの保全と創出を進めます。また、豊かな自然環境や生物多様性を守るため、札幌に息づくさまざまな動植物の保全に取り組むとともに、市民が動物に親しむ機会を充実します。								
計 画 事 業 費 の 執 行 状 況								
施策 番号	事 業 名	計 画 事 業 費	事 業 費(単位:千円)				合 計	進捗率 (%)
			23年度 (決 算)	24年度 (決 算)	25年度 (決 算)	26年度 (予 算)		
施策1 協働で取り組むみどりの保全・育成								
	みどり豊かな街づくり支援事業	78,000	2,675	4,486	12,797	34,000	53,958	69.2
	さっぽろふるさとの森づくり事業	36,000	6,230	4,571	8,361	15,000	34,162	94.9
	地域と創る公園再整備事業【再掲】	2,604,000	569,428	607,315	747,981	1,001,000	2,925,724	112.4
	市民参加型さっぽろ元気ファームモデル事業【再掲】	5,000	0	686	850	837	2,373	47.5
	みどりとふれあい豊かな地域づくり事業	4,000	4	1,344	1,406	1,040	3,794	94.9
施策2 安らぎを感じる憩いとうるおいの場の創出								
	都心部みどりの空間づくり事業	58,000	4,868	14,906	15,918	16,200	51,892	89.5
	主要幹線みどりのボリュームアップ事業	140,000	14,500	27,837	37,571	37,600	117,508	83.9
	安全・安心な公園再整備事業	3,590,000	838,680	751,108	873,405	1,851,500	4,314,693	120.2
	地域と創る公園再整備事業	2,604,000	569,428	607,315	747,981	1,001,000	2,925,724	112.4
	丘珠空港周辺のまちづくり事業	2,038,000	851,661	404,676	279,700	355,000	1,891,037	92.8
施策3 札幌に息づく動植物の保全と共生								
	生物多様性推進事業	61,000	10,435	8,295	9,322	10,500	38,552	63.2
	みどり資源の保全推進事業	252,000	106,744	63,139	47,413	67,000	284,296	112.8
	アジアゾーン・アフリカゾーン整備事業	2,873,000	211,126	981,288	150,541	1,453,000	2,795,955	97.3
	遊具広場整備	83,000	2,812	67,144	0	0	69,956	84.3
	ゾウ導入検討調査	10,000	1,495	2,947	4,854	5,000	14,296	143.0
	北海道の野生動物復元推進事業	4,000	1,109	732	1,131	1,500	4,472	111.8
重 点 課 題 合 計		14,440,000	3,191,195	3,547,789	2,939,231	5,850,177	15,528,392	107.5

注:事業費下線部は、前年繰り越し分を含めた額

政 策 目 標	4	みんなで行動する環境の街					
重 点 課 題	2	多様で豊かな自然を守り、育てるまちづくり					
達 成 目 標 の 状 況							
事業名		22年度末	23年度末	24年度末	25年度末	26年度末	26年度末
達成目標		(現状値)	(実績値)	(実績値)	(実績値)	(実績値)	(目標値)
施策1 協働で取り組むみどりの保全・育成							
みどり豊かな街づくり支援事業							
1	新たな助成制度の創設	—	—	創設	—		創設 (25年度)
さっぽろふるさとの森づくり事業							
2	さっぽろふるさとの森づくり事業による植樹面積(累計)	—	13,350㎡	29,207㎡	43,107㎡		30,000㎡
地域と創る公園再整備事業【再掲】							
3	市民参加により機能の見直しが図られた公園数(累計)	314カ所	337カ所	356カ所	383カ所		411カ所
市民参加型さっぽろ元気ファームモデル事業【再掲】							
4	さっぽろ元気ファームの開設数(累計)	—	—	1カ所	1カ所		2カ所
みどりとふれあい豊かな地域づくり事業							
5	みどりのカーテンモニター参加者数	—	0人	0人	46人		100人
施策2 安らぎを感じる憩いとうるおいの場の創出							
都心部みどりの空間づくり事業							
6	都心部の樹冠形成路線数	—	—	12路線	12路線		12路線
7	コンテナガーデンの設置箇所数	2カ所	3カ所	3カ所	4カ所		4カ所
主要幹線みどりのボリュームアップ事業							
8	主要幹線の樹冠形成路線数	—	8路線	22路線	22路線		22路線
安全・安心な公園再整備事業							
9	公園のトイレの身障者対応率	30%	31%	33%	33%		34%
地域と創る公園再整備事業							
10	市民参加により機能の見直しが図られた公園数(累計)	314カ所	337カ所	356カ所	383カ所		411カ所
丘珠空港周辺のまちづくり事業							
11	丘珠空港緑地整備面積	25.2ha	25.8ha	25.8ha	25.8ha		32.0ha
施策3 札幌に息づく動植物の保全と共生							
生物多様性推進事業							
12	生物多様性さっぽろ戦略の策定	—	策定に着手	策定	—		策定 (24年度)
13	希少種配慮ガイドラインの作成	—	未着手	未着手	着手		作成
みどり資源の保全推進事業							
14	都市環境林面積	1,697ha	1,706ha	1,713ha	1,719ha		1,730ha
アジアゾーン・アフリカゾーン整備事業							
15	アジアゾーンの整備	—	建設中 (進捗率20%)	整備	—		整備 (24年度)
16	アフリカゾーンの整備	—	基本計画の 策定	基本・実施 設計	工事着手 (進捗率)		整備
遊具広場整備							
17	遊具広場の整備	—	基本計画の 策定	整備	—		整備 (24年度)
ゾウ導入検討調査							
18	ゾウ導入の可否の決定	—	検討中	調査	調査		決定
北海道の野生動物復元推進事業							
19	保護した猛さん類のうち放鳥した件数(累計)	—	1羽	2羽	3羽		3羽

注:番号は、重点課題ごとの通し番号

政 策 目 標	4	みんなで行動する環境の街					
重 点 課 題	2	多様で豊かな自然を守り、育てるまちづくり					
さっぽろ“えがお”指標の動向							
さっぽろ“えがお”指標 実績値の推移に係る検証		(現 状 値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	(目 標 値)
市民意識・行動指標							
67	身近なみどりの満足度	68.1% (22年度)	66.1% (23年度)	71.8% (24年度)	69.8% (25年度)		75% (26年度)
		前年度からは若干減少しているが、都市公園の新規造成や地域のニーズに応じた公園の再整備などの取組により、22年度から比較すると微増傾向となっている。					
68	みどりづくりなどに参加した人の割合	39% (21年度)	38.0% (23年度)	34.4% (24年度)	39.1% (25年度)		45% (26年度)
		企業やNPOとの連携による森づくりや市民参加による苗木づくりなどの取組により、前年度に比べて増加している。					
社会成果指標							
69	みどりのまちづくり活動実施団体数	141団体 (22年度)	175団体 (23年度)	184団体 (24年度)	197団体 (25年度)		200団体 (26年度)
		花やみどりを通した市民活動の支援の推進や、市民の環境に関する関心の高まりが影響し、着実に増加しているものと考えられる。					
70	生物多様性に資する環境配慮行動(環境に配慮した契約など)に取り組んでいる事業者の割合	40% (23年度)	—	—	44% (25年度)		60% (26年度)
		25年度は、各種保全事業及び啓発事業の実施並びにホームページでの情報提供等により成果指標は前年度から向上したと考えられる					
71	円山動物園入園者数	83万人 (22年度)	79万人 (23年度)	75万人 (24年度)	96万人 (25年度)		100万人 (26年度)
		夜の動物園等のイベントや広報活動の充実のほか、ホッキョクグマの双子の公開や、新規施設「わくわくアジアゾーン」や遊具広場「まるっば」のオープンにより、数値は大きく増加した。					

注:番号は、さっぽろ“えがお”指標の通し番号

政策目標	4	みんなで行動する環境の街	
重点課題	2	多様で豊かな自然を守り、育てるまちづくり	
事業実績、評価、今後の取り組み等			
施策1	協働で取り組むみどりの保全・育成		
25年度の主な取組内容(実績)			
緑化に取り組む都心の企業等に対し、対象経費の一部を助成するとともに、ボランティア支援のため、資材提供等を実施。		北区「あいの里・福移の森緑地」において市民植樹祭の開催と茨戸川緑地において、市民メモリアル植樹園を開園。	
清田区の区役所等において、みどりのカーテンを設置するとともに、ガーデニングの普及啓発を実施。			
26年度の主な取組内容(予定)			
緑化に取り組む企業等への経費助成、ボランティアへの資材提供・技術指導に加え、環境学習イベントの開催等を実施。		札幌国際芸術祭の特別連携事業として植樹祭を開催するほか、あわせて育樹祭も同時開催。	
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価			
【みどり豊かな街づくり支援事業】市民ボランティアへの支援(資材支給や専門家の派遣など)を実施したことも一因となり、みどりづくりなどに参加した人の割合や、みどりのまちづくり活動実施団体数が増加したと考えられる。			
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の達成に向けた今後の事業の取り組み			
【さっぽろふるさとの森づくり事業】市民や企業等との協働による森づくりに継続的に取り組む。26年度における植樹祭は、札幌国際芸術祭の特別連携事業として開催されるほか、あわせて育樹祭も開催され、1,000人以上の参加者による10,000本の植樹を実施する。			
施策2	安らぎを感じる憩いとうるおいの場の創出		
25年度の主な取組内容(実績)			
北国の花を植栽したコンテナガーデンを市内4カ所に設置。都心部の街路樹の手入れ(剪定)を12路線で実施。		主要幹線の街路樹の手入れ(剪定)を22路線で実施。	
バリアフリー化や大型遊具・運動施設など公園再整備を実施。		市民参加による公園リフレッシュ工事を実施。	
26年度の主な取組内容(予定)			
北国の花を植栽したコンテナガーデンの設置を1カ所追加し、計5カ所で取り組み、街路樹の剪定も引き続き実施する。		主要幹線の街路樹の手入れ(剪定)を22路線で引き続き実施。	
バリアフリー化や大型遊具・運動施設など公園再整備を引き続き実施。		市民参加による公園リフレッシュ工事を引き続き実施。	
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価			
【都心部みどりの空間づくり事業】都心部において、花によるコンテナガーデンを整備したことで、市民や観光客に安らぎと潤いを提供することができた。整備の中で、市民ボランティアの参加を取り入れたことは「みどりづくりなどに参加した人の割合」の向上に、一定の効果があつたと考えられる。			
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の達成に向けた今後の事業の取り組み			
【都心部みどりの空間づくり】都心部の街路樹について、道路の機能性や安全性確保とのバランスを図りながら、適切な時期にきめ細やかな手入れ(剪定)を実施し、街路樹をその特性に合わせた緑豊かな姿に保ち育てることを進め、市民満足度の高いみどり溢れる道路空間を形成していく。			

政策目標	4	みんなで行動する環境の街
重点課題	2	多様で豊かな自然を守り、育てるまちづくり
事業実績、評価、今後の取り組み等		
施策3 札幌に息づく動植物の保全と共生		
25年度の主な取組内容(実績)		
「生物多様性さっぽろ実践ハンドブック」の作成や、各種イベントを通じ、生物多様性の普及啓発を実施。		都市環境林用地を取得。
円山動物園のアフリカゾーンの設計・建設		ゾウの導入調査を実施。
環境教育プログラムの推進のため、講演会や自然探索会など年間16回の参加型環境教育イベントを開催と保護した猛禽類の1羽を放鳥。		
26年度の主な取組内容(予定)		
市民参加型プログラムの実施により、生物多様性への理解を促進させるとともに、各種イベントを通じ普及啓発を継続実施。		都市環境林用地を引き続き取得。
円山動物園のアフリカゾーンの完成		ゾウの導入導入可否を決定
環境教育プログラムの推進のため、講演会や自然探索会などを引き続き実施し、年間12回以上の参加型環境教育イベントを開催。		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価		
【アジアゾーン・アフリカゾーン整備事業】アジアゾーンのオープン以降、円山動物園の入園者数は順調な伸びを見せており、25年度は17年度以降最大となる入園者数となった。その結果、ゾーンのコンセプトである生物多様性や生息する地域の保全の大切さ、生命循環・食物連鎖と共生をより多くの人々に伝えることが出来たと考えられる。		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の達成に向けた今後の事業の取り組み		
【生物多様性推進事業】「生物多様性さっぽろビジョン」に基づき、市民・企業・活動団体・大学や関係機関などと連携し、市民参加型プログラムなどの実施や、希少種配慮ガイドラインの作成などを進めていくことで、生物多様性に対する認知度を向上させ、市民・事業者の自主的・自発的な行動の促進を図る。		
協働の状況		
【みどり豊かな街づくり支援事業】札幌市公園ボランティア登録制度により、市民が登録し、公園等の場で植樹などのみどりに関わる活動を実施。		
【地域と創る公園再整備事業】公園の計画案の作成時には、地域住民とのワークショップなど意見交換の場を設けて、ニーズの聞き取りを実施し、整備内容に反映。		
【生物多様性推進事業】秋の一斉植物調査イベント「さっぽろシードソン2013～秋の生き物調査隊～」を実施。		